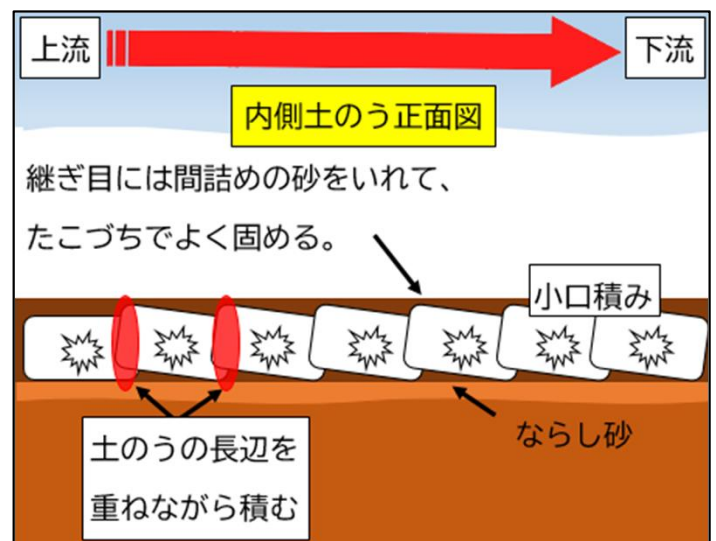
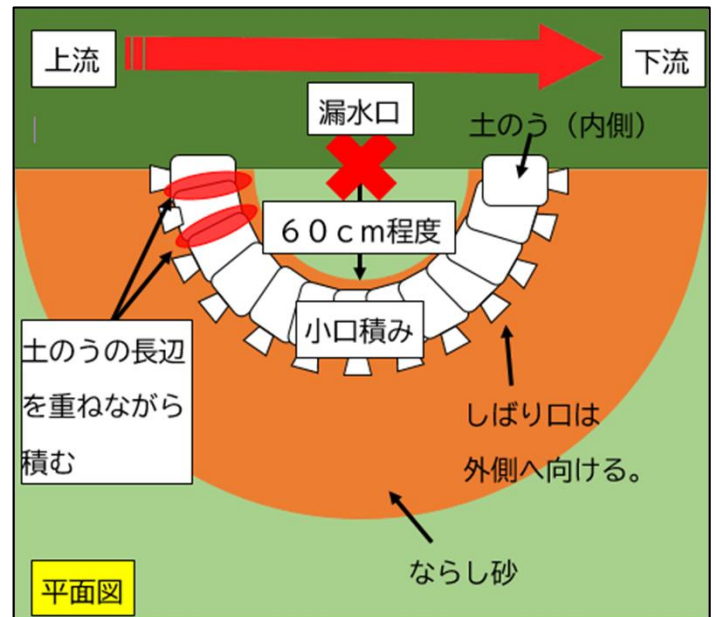


9 月の輪工 (1 / 3)

(1) 平になるように、地面に砂をならす。

(2) 内側を小口積みで、上流側から円型に積む。土のうの長辺が少し重なるように積むことに注意。

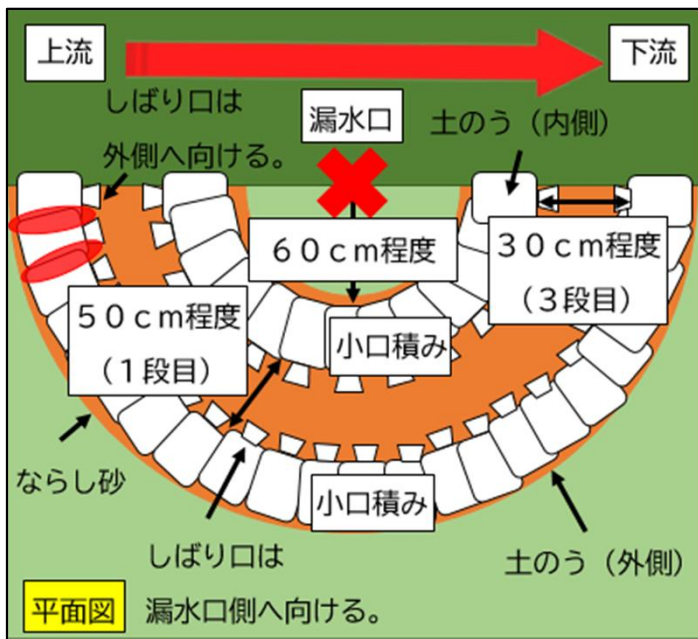
口は外側に向けることに注意。土のうと土のうの継ぎ目には間詰め砂を詰め、たこづちでよく固める。



9 月の輪工 (2 / 3)

(3) 外側を小口積みで、上流側から円型に積む。土のうの長辺が少し重なるように積むことに注意。

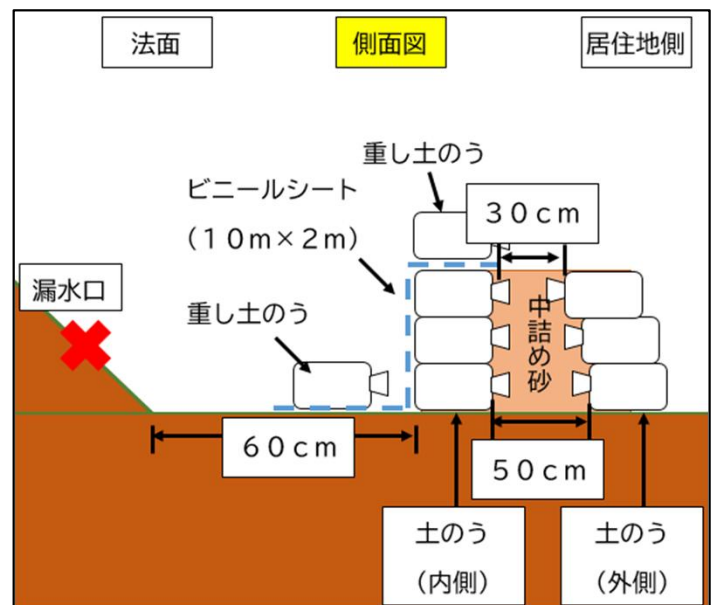
口は内側に向けることに注意。土のうと土のうの継ぎ目には間詰め砂を詰め、たこづちでよく固める。



(4) 内側土のうと外側土のうの間に、中詰め砂を入れ、たこづちでよく固める。

(5) (2) ~ (4) の要領で、2段目と3段目を積む

(6) 内側の3段積みの土のうに、ビニールシート (10 m × 2 m) を被せる。重し土のうを乗せることを忘れない。

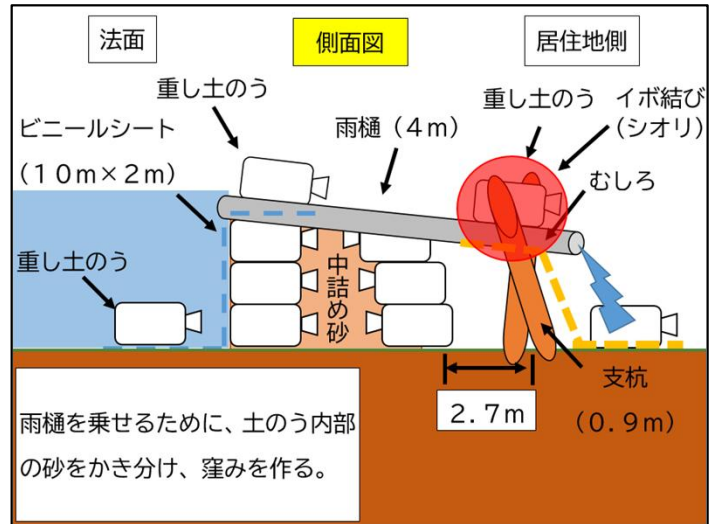


9 月の輪工 (3 / 3)

(7) 外側土のうから2.7mの位置に支杭(0.9m)を2本打つ。

むしろを敷き、雨樋(4m)をやや斜め下にして取り付ける。

重し土のうを乗せ、土のうと雨樋を、藁縄(7m)を用いてイボ結び(シオリ)で固定する。



(参考資料) 資材・器材一覧

9 月の輪工

資材 (1組あたり 三段積5m)

土のう (線無し)	ビニールシー ト (10m×2m)	支杭 (0.9m)	雨樋 (4m)	藁縄 (7m)	むしろ	砂
150袋	1枚	2本	1本	2本	1枚	2m ³

器材

スコップ	竹箕	たこづち	掛矢	鎌
5個	5個	2個	1個	1個